

2017年度（平成29年度）冬期ボーナス支給予定額調査結果

----- 調査要領 -----

- 調査期間 2017年11月17日～12月13日
- 調査対象 436社（旭川商工会議所会員で従業員30名以上の企業）
- 回答企業 90社（回収率 20.64％／前年 20.97％）
- 業種区分 製造業、建設業、卸売業、小売業、運輸・通信・倉庫業、金融・保険・不動産業、サービス業
- 規模区分 301人以上、101人～300人、61人～100人、41人～60人、40人以下

➤ ボーナス支給予定額

【全従業員】

	平均年齢	平均基本給	ボーナス 予定額	支給予定率	前年平均 実施額	前年支給率
全業種	40.8歳	257.0千円	563.3千円	2.13ヵ月	588.8千円	2.21ヵ月
地元	42.0歳	219.3千円	448.4千円	1.98ヵ月	458.0千円	2.04ヵ月
出先	39.6歳	294.7千円	677.9千円	2.29ヵ月	716.9千円	2.39ヵ月

【男子従業員】

	平均年齢	平均基本給	ボーナス 予定額	支給予定率	前年平均 実施額	前年支給率
全業種	41.1歳	266.2千円	588.1千円	2.16ヵ月	616.4千円	2.25ヵ月
地元	43.3歳	231.0千円	477.2千円	2.00ヵ月	490.0千円	2.07ヵ月
出先	39.4歳	295.9千円	681.6千円	2.29ヵ月	721.8千円	2.40ヵ月

【女子従業員】

	平均年齢	平均基本給	ボーナス 予定額	支給予定率	前年平均 実施額	前年支給率
全業種	39.0歳	212.6千円	443.6千円	2.03ヵ月	453.1千円	2.06ヵ月
地元	37.9歳	188.5千円	358.0千円	1.93ヵ月	355.0千円	1.93ヵ月
出先	41.7歳	283.6千円	645.5千円	2.25ヵ月	674.2千円	2.33ヵ月

※支給額算定基準

全業種を通じて上位を占めている支給額決定要素は以下の通りとなった。

1. 今期または前期の決算(収益)状況 68.89%（前年 62.22%）
2. 基本給に対する定率支給 23.33%（前年 23.33%）
3. 昨年冬のボーナス額 22.22%（前年 23.33%）

➤ 支給予定日

		合計	支給 する	11月中	12月 月上旬	12月 月中旬	12月 月下旬	その他	支給 しない	未定
全業種	集計 件数	90件	76件	0件	30件	37件	9件	0件	10件	4件
	割合	100.00%	84.44%	0.00%	39.47%	48.68%	11.84%	0.00%	11.11%	4.44%
地元	地元	67件	61件	0件	20件	33件	8件	0件	3件	3件
	割合	100.00%	91.04%	0.00%	32.79%	54.10%	13.11%	0.00%	4.48%	4.48%
出先	出先	23件	15件	0件	10件	4件	1件	0件	7件	1件
	割合	100.00%	65.22%	0.00%	66.67%	26.67%	6.67%	0.00%	30.43%	4.35%

支給予定日を全業種平均で見ると、12月中旬が最も多く（48.68%・前年42.25%）、以下12月上旬（39.47%・同38.03%）、12月下旬（11.84%・同15.49%）という結果となった。

地元・出先別で見ると、地元企業では、12月中旬が最も多く（54.10%・同48.21%）、以下12月上旬（32.79%・同28.57%）、12月下旬（13.11%・同17.86%）の支給予定となっている。

出先企業では、12月上旬が最も多く（66.67%・同73.33%）、以下12月中旬（26.67%・同20.00%）、12月下旬（6.67%・同6.67%）の支給予定となっている。